

HVL-AVR シリーズ

HVL-AVS シリーズへのバージョンアップ方法

平素は弊社製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

ご利用いただいております本製品（HVL-AVR シリーズ）をさらに便利にお使いいただけるように、HVL-AVS シリーズへバージョンアップできるファームウェアをご提供いたします。

バージョンアップ後の使用方法は、【HVL-AVS シリーズ RECBOX 取扱説明書】をご覧ください。

ご注意

- 本製品から HVL-AVS シリーズへのバージョンアップは、本製品の [自動アップデート機能] を有効に設定している場合でも、自動でダウンロードされません。

HVL-AVS シリーズへバージョンアップすると、以下の設定が変更になりますので、同意いただける場合のみ適用ください。

- ・カートリッジへの録画予約はすべて削除されます。
- ・録画先の初期値が [内蔵 HDD] に変更され、カートリッジへの録画が「無効」になります。
- ・セキュリティ設定が、出荷時設定の状態に戻ります。
※バージョンアップ作業を行う前に、あらかじめ設定情報をメモしておくことをおすすめします。

バージョンアップ後、再度設定してください。

必要な機器や環境

バージョンアップの際には、本製品以外に以下の機器と環境が必要です。作業前に準備してください。

・iVDR-S 規格カートリッジ

※対応カートリッジは、弊社ホームページをご覧ください。

・インターネットに接続できるパソコン

・本製品がインターネットに接続できるネットワーク環境

・FAT フォーマットされた USB メモリー（1 本）

※ FAT フォーマットでない場合は、パソコンで [FAT 形式] でフォーマットしてください。フォーマットすると USB メモリー内のすべてのデータが消去されますのでご注意ください。

HVL-AVS シリーズへバージョンアップする

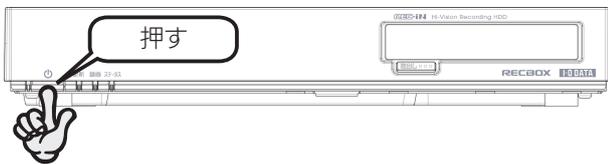
[ステップ 1] ファームウェアをダウンロードする

- 1 パソコンで弊社ホームページにアクセスし、「HVL-AVR アップグレードプログラム」をダウンロードします。
- 2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。ダウンロードファイルが解凍されます。デスクトップ上に新しくフォルダーが作成され、ファイルが展開されます。フォルダーを開き、以下のファイルを USB メモリーにコピーします。
 - update_hvlavr.tgz.enc
 - HVL-AVR.xml

[ステップ 2] 準備する

- 1 本製品を起動します。

本製品前面の電源ボタンを押します。
→ 「ピー」と鳴り、電源ランプが [緑または青点灯] になれば、本製品の起動完了です。



- 2 本製品にカートリッジが挿入されている場合は取り出します。

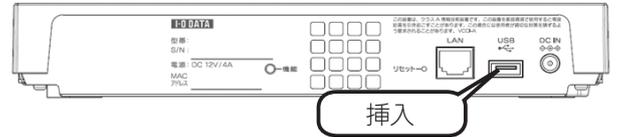
本製品前面の [REC-IN 取り出しスイッチ] を、「ピッ」と鳴るまで 2 秒間ほど押します。
電源ランプが [緑点滅] し、しばらくするとカートリッジが排出されます。



[ステップ 3] ファームウェアをバージョンアップする

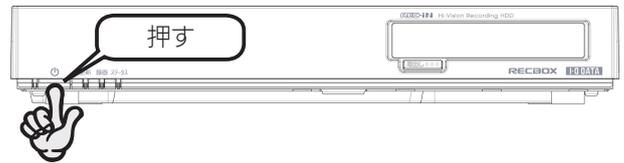
- 1 本製品背面の USB ポートに、USB メモリーを接続します。

電源ランプが [緑点滅] → [緑または青点灯] と変化し、「ピー」と鳴ります。



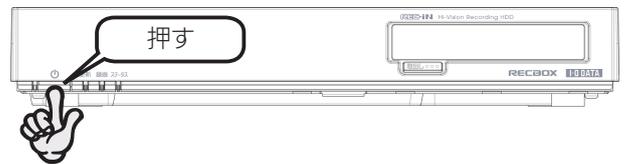
- 2 本製品前面の電源ボタンを、「ドレミ、ピッ」と鳴るまで押します。

→ 本製品がシャットダウンします。
※省電力モード設定が「無効」の場合は、「ピッ」となります。
※ファームウェア更新のため、電源が切れるまで 3 分程度かかります。



- 3 本製品から、USB メモリーを取り外します。
- 4 本製品を、インターネットに接続可能な環境に接続します。
- 5 本製品前面の電源ボタンを押します。

→ 「ピー」と鳴り、電源ランプが [青点灯] になれば、本製品の起動完了です。



(次ページにつづきます)

弊社製 RMS シリーズをご利用になる場合

Wooo や iVDR レコーダーなどで、すでにご使用のカートリッジの場合

Wooo や iVDR レコーダーのスロットから正しく取り外してください。正しいカートリッジの取り出し方については、ご使用の Wooo などの iVDR 対応機器の取扱説明書をご覧ください。

※正しく取り出されている場合には、Wooo や iVDR レコーダーで記録された内容が確認できます。

ご注意

すでにほかの機器でご使用になっているカートリッジでも、正しく取り出されなかったカートリッジでは、データ不良と認識され、再フォーマットを行う必要があります。再フォーマットにより、すでに記録されていた内容が消去されますので、ご注意ください。

6 iVDR-S 規格カートリッジを、本製品に挿入します。



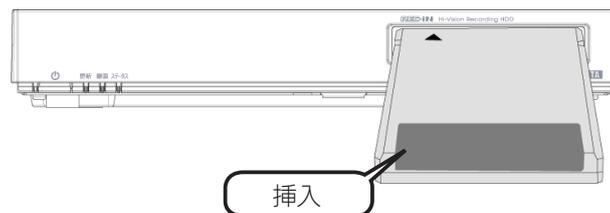
7 **本製品が自動で再起動します。**
5 分程度お待ちください。
→ 「ピー」と鳴り、電源ランプが [青点灯] になれば、本製品の起動完了です。

8 本製品の設定画面の [詳細設定] → [ファームウェア更新] を開き、ファームウェアバージョンが 1.65 以降になっていることを確認します。

以上で、ファームウェアのバージョンアップは完了です。

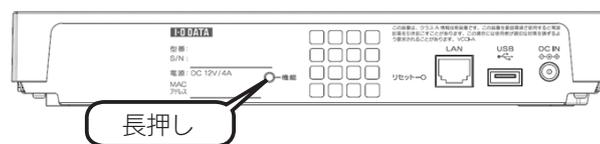
未使用の iVDR-S 規格カートリッジを本製品でご利用になる場合 (弊社製 RMS シリーズを除く)

6 iVDR-S 規格カートリッジを、本製品に挿入します。



7 **本製品が自動で再起動します。**
5 分程度お待ちください。
→ ステータスランプが点灯し、「ピーピーピー」と鳴ります。

8 本製品背面の機能スイッチを、「ピピッ」と鳴るまで約 5 秒長押しします。
→ 自動的にフォーマット作業が行われます。
フォーマット中は、電源ランプが点滅します。「ピー」と鳴り、電源ランプが [青点灯] になるまでお待ちください。



9 本製品の設定画面の [詳細設定] → [ファームウェア更新] を開き、ファームウェアバージョンが 1.65 以降になっていることを確認します。

以上で、ファームウェアのバージョンアップは完了です。